

事前評価書

1 事業名 鉄道橋・道路橋緊急対策事業	地区名・路線名等 一級河川 五条川
2 事業概要 (1) 位置 新川町始め (2) 規模・内容 河川改修に伴う名鉄津島線五条川橋梁の改築 (3) 事業期間 平成17年度～平成22年度 (4) 事業費 5,300百万円	
3 必要性 五条川の流域は、近年の著しい都市化の進展により、豪雨の度に浸水被害を受けています。昨年7月10日の豪雨においても、一宮市始めで浸水被害が生じています。本流域では区画整理事業や下水道事業等が進行中であり、資産が引き続き増大する傾向にあることから、改修を急ぐ必要があります。本事業にて改築を行う名鉄津島線の橋梁は、流下能力上ネックとなっており、下流からの河道掘削を実施するのにあわせ、早急に事業着手することが必要です。	
4 事業効果 (1) 評価期間 事業着手より事業完了後50年間 (2) 基準年度 平成16年度 (3) 基準年における総費用(C) 5,009百万円 (4) 基準年における総便益(B) 15,501百万円 (5) 便益の内訳 一般資産や公共土木施設の被害軽減額 (6) 費用対効果(B/C) 3.1 (7) その他 特にありません	
5 事業をめぐる社会情勢 平成12年の東海豪雨を受け、破堤等の被害を受けた新川においては、激甚災害対策特別緊急事業での整備を進めてきており、流下能力が飛躍的に向上しました。五条川はこれまで新川の流下能力見合いでしか改修ができなかったため、この事業に続いて五条川も抜本的な改修を進めてほしいとの要望がこれまで以上に強くなっています。	
6 その他特記事項 特にありません	